

食品新聞

発行所 食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪府北区南森町2-3-30
電話 06(6361)4972
東京都中央区大塚1-1-8
電話 03(552)3756-4031
名古屋市中区丸の内2-10-11
電話 052(221)5391
© 食品新聞社 2018
THE JAPAN FOOD NEWS
創刊 1947年

純粋ハチミツ
サクラ印
ハチミツ
新加藤美峰園本舗
本社03-3875-1182

政府消費増税対策

還元販促禁止 値引きは可

政府は11月1日、19年10月1日に予定されている消費税率の引き上げに伴う価格設定のガイドラインを公表した。増税後の駆け込み反動抑制に向けた柔軟な値引き等を容認しつつ、そのしわ寄せが納入業者に向かわぬよう、監視・周知を強める。また、税別価格表示を特別として認める現行規定について、特に変更なしと記すなど、総額表示義務の復活を急ぐ消費財製造・流通関係者への配慮もみられる。

税別表示容認も明記

ガイドラインでは今春、柔軟な価格設定が納税業者から政府内で解禁が検討されている消費増税還元元とされた。現行法(消費増税対策特別措置法)に則って「禁止」とする一方、「10月1日以降の値下げ」「10月1日以降のポイント付与」などの販促を行うことは問題なしとした。

価格設定指針定まる

還元販促禁止 値引きは可

加えて政府が増税後にポイント還元など消費増進のための支援措置を予定していること、消費税率引き上げ前に「今だけお得」といった形で消費者に誤解を与え駆け込み購入を煽る行為は、景品表示法違反の可能性があると明記。前回増税前にも問題となった過剰な駆け込み販促を厳しく牽制している。さらに現在認められて

いる税別価格表示について、増税後の駆け込み反動抑制を目的とした増進措置を容認する旨を記載した。期限とする消費増税対策の策定が定めてられている。

ファミリーマート統合完了

11月末で約5千店をブランド転換

ファミリーマート(FM)は11月30日、国内すべての「サークルK」「サンクス」の営業を終了し、12月1日より「ファミリーマート」の営業を開始した。同日、約5千店をブランド転換した。同日、約5千店をブランド転換した。

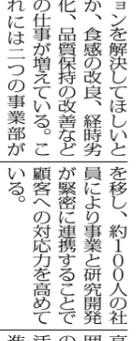


ファミリーマート店舗のイメージ写真

味の素 中食・外食には「外加」連携で

おいしさソリューション拡大

味の素の高橋専務代表取締役は、中食・外食業の成長を促すために、味の素の「おいしさソリューション」を中食・外食業に展開する方針を示した。



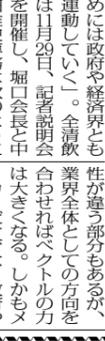
味の素の高橋専務代表取締役

味の素の高橋専務代表取締役は、中食・外食業の成長を促すために、味の素の「おいしさソリューション」を中食・外食業に展開する方針を示した。

プラスチック資源循環宣言

2030年度へPET100%有効利用

一般社団法人全国清涼飲料連合会(瓶口英樹会長)は、海洋プラスチックが社会問題化する中、あらためてプラスチックの資源循環に貢献するため、「清涼飲料業界のプラスチック資源循環宣言」を発表した。

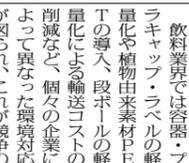


PETボトルのイメージ写真

一般社団法人全国清涼飲料連合会(瓶口英樹会長)は、海洋プラスチックが社会問題化する中、あらためてプラスチックの資源循環に貢献するため、「清涼飲料業界のプラスチック資源循環宣言」を発表した。

自販機リサイクルボックス実装

飲料業界では、早くも高い水準を誇っている。自販機リサイクルボックスの実装が、海洋プラスチックの資源循環に貢献する。また、PETボトルの100%有効利用を目指す。



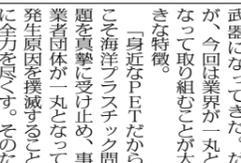
自販機リサイクルボックスのイメージ写真

飲料業界では、早くも高い水準を誇っている。自販機リサイクルボックスの実装が、海洋プラスチックの資源循環に貢献する。また、PETボトルの100%有効利用を目指す。

飲料業界では、早くも高い水準を誇っている。自販機リサイクルボックスの実装が、海洋プラスチックの資源循環に貢献する。また、PETボトルの100%有効利用を目指す。

飲料業界では、早くも高い水準を誇っている。自販機リサイクルボックスの実装が、海洋プラスチックの資源循環に貢献する。また、PETボトルの100%有効利用を目指す。

飲料業界では、早くも高い水準を誇っている。自販機リサイクルボックスの実装が、海洋プラスチックの資源循環に貢献する。また、PETボトルの100%有効利用を目指す。



リサイクルボックスのイメージ写真

飲料業界では、早くも高い水準を誇っている。自販機リサイクルボックスの実装が、海洋プラスチックの資源循環に貢献する。また、PETボトルの100%有効利用を目指す。

飲料業界では、早くも高い水準を誇っている。自販機リサイクルボックスの実装が、海洋プラスチックの資源循環に貢献する。また、PETボトルの100%有効利用を目指す。

きょうの主な内容

- 機能性食品 1千600品超え
- 健康特集 4頁11面
- 「食品業界で知財戦略が活発化」
- 知財特集 12頁13面

安田食品工業株式会社

お茶の香りと味の香り、
とっも上品なお茶の味。

安田食品工業株式会社
本社03-3875-1182

ODM×M MULTIPLICATION OEM

Natural Create Project

世界中を巡り集めた、地球からいただく産物。
より確かなこだわりの素材こそ、私たちの商品開発の基礎となります。
世界各国や日本全国の風土と気候、生産者が育んだ自然素材の特性と機能を最大限に生かした
安心できる健康食品・サプリメントを開発し、生産いたします。
高齢化・情報化の社会の流れとともに 人々の健康への関心が強まり、
栄養補助食品や機能性食品のニーズが、過去にないほど高まりを見せている今こそ、
小さな小さなひと粒の製品に、長年のノウハウと大自然の恵みを凝縮し、
手に取る人の笑顔を創る商品を企画・開発・提案します。
それが、私たちエフアイコーポレーションのOEMを超えた「ODM×M」プロジェクトです。

サプリメント・健康食品の受託生産メーカー

ひと粒に込めるストーリー

トコトン エフアイ

FI CORPORATION [健康食品・サプリメント受託製造 ODMメーカー] TEL 058-259-4711
株式会社 エフアイコーポレーション 〒501-6005 岐阜県羽島郡岐南町若宮地3丁目182 FAX 058-259-4717 http://fi-co.co.jp/